

読んでみよう 解いてみよう
さん太のワークシート

玉野市立荘内中の生徒が、SDGs（持続可能な開発目標）について考えるプロジェクト学習に取り組んでいます。記事を読み質問に答えましょう。

荘内中生 SDGs 実践へ



実現可能なプロジェクト考案

国連が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）を自分たちの問題として考えようと、荘内中の生徒がSDGsプロジェクト学習に取り組んでいる。2、3年生はチームを編成して、中学生が実現できそうなプロジェクトを考案。今後、全校に呼び掛け、実践に移していく。（矢吹喜一朗）

9日、体育館で行われたプロジェクトの合同コンペ。学級、学年の選考を通過した代表6チームがそれぞれのプロジェクトを発表し、投票で順位を決めた。

1位に選ばれたのは、近くの海や道路などで集めたごみを使ったオブジェの制作。海洋プラスチック問題や海洋酸性化問題の解決策として、オブジェを制作することで、ごみを減らして海の豊かさを守り、二酸化炭素(CO₂)の排出も減らすことができるかと主張している。プレゼンテーションする荘内中の生徒

コンペ1位 ごみでオブジェ制作

海ごみの写真や人物のイラストを使用したり、発表に抑揚をつけたり、プレゼンテーションを工夫。「休みの日や放課後に実施」「ゴミ袋、軍手を用意する」などと、実現に向けた具体的な道筋も示した。

チームリーダーの3年藤井美海さん(14)は「家で個人練習をするなど、プレゼンテーションに向けて頑張ってきた。よりよい世界に向けて、見てもらった人にSDGsについて考えてもらえるようなオブジェを作りたい」と話した。

2位以下には、給食の残りを回収して肥料にする▽ペットボトルを集めてリサイクルして募金につなげるーなどの提案があった。順位に関わらず、実現できそうなプロジェクトから順次取り組むこととしている。

15日付、山陽新聞玉野圏版

SDGsには17の目標があるよ。
 興味があるのはどれかな？



Q1 ★★★★★

荘内中の2、3年生はチームを編成して、SDGsを達成するためのプロジェクトを考案しました。合同コンペで1位となったのは、どんなアイデアですか。第3段落が参考になります。

Q2 ★★★★★

合同コンペで2位以下となった他のプロジェクトは、どんな内容でしたか。最後の段落から抜き出しましょう。

Q3 ★★★★★

SDGsについて、新聞やインターネットを使って調べてみましょう。調べたことを基にSDGsを達成するためのアイデアを考えてみましょう。

★の数は問題の難易度を表しています。